

5月号

## コロナ禍の日常

校長 桐ヶ谷 淳子

# 学校 だより



大和市立草柳小学校  
大和中央3-6-1

令和3年度がスタートして1ヶ月が過ぎました。4月5日は朝からの雨も上がり、予定通り校庭で始業式・着任式を行いました。行事や毎月の朝会で、全校児童が一堂に会することには目に見えない教育効果があると思っています。下級生から注目されることで上級生には自覚や責任感が生まれ、下級生は上級生の姿にあこがれて自分もあなりたいと願う。そんな数々の場面がきっと子どもたちの成長の一助となってきたはずです。昨年はコロナの影響で全校児童が集まる場面はほとんどありませんでした。だから、始業式で全職員と児童が勢ぞろいできたことがとてもうれしかったです。そして、子どもたちの元気な声や笑顔は学校に欠かせないものであることを、あらためて実感しました。

この1年もコロナとの共存は続くと思いますが、子どもたちには少しでも多くの活動を通して、心も身体も大きく成長してほしい、そんな願いを教職員一同が共有したひと時となりました。



4月28日から大和市にも「まん延防止等重点措置」が適用されましたが、コロナは依然として猛威を振るっています。例年実施している家庭訪問は、今年は中止とし、現在教育相談を行っています。5月10日、12日の二日間で担任がご家庭の場所の確認だけをさせていただきます。また、すでにお知らせしている通り、土曜参観も中止とし、平日に分散して授業をご参観いただく予定です。

このように今年も感染の拡大状況によっては、行事の変更や、やむなく中止の判断をさせていただくことがあるかと思います。保護者の皆さまには、ご予定を立てる上でご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただきたくお願いいたします。

昨年は新学習指導要領の完全実施の年でしたが、年度初めの一斉臨時休業による授業時数の削減や、感染拡大防止のための学習内容の制限など、教育活動を実施する上で大変苦労しました。今後も状況は不透明ですが、学校経営の重点目標「よく聞いて・よく考えて・進んで行動する子の育成」をめざして、保護者や地域の皆さまと力を合わせていきたいと考えています。ご理解、ご協力をお願いいたします。

また、学習評価についての神奈川県教育委員会の通知を掲載しましたので、ぜひご一読ください。

